

持続可能な開発目標（SDGs）に関するハイレベル政治フォーラムサイドイベント  
「新型コロナウイルス感染症禍における水災害リスク軽減」  
を開催しました。

7月7日（火）に SDGsに関するハイレベル政治フォーラムサイドイベントがテレビ会議で開催されました。赤羽国土交通大臣は日本政府を代表し、流域のあらゆる関係者が協働し治水を進める「流域治水」や新型コロナウイルス感染症禍における水災害リスク低減を通じ、SDGsの達成に貢献していくことをビデオスピーチを通じ発信しました。

<SDGs に関するハイレベル政治フォーラムサイドイベント「新型コロナウイルス感染症禍における水災害リスク軽減」の結果概要>

### 1. 概要

本サイドイベントは、SDGsに関するハイレベル政治フォーラム（High-level political forum on sustainable development: HLPF）\*のサイドイベントとして日本政府が主催したものです。加盟国をはじめとする関係者が、新型コロナウイルス感染症拡大が続く中、水関連災害に対処するための総合的な流域管理など、SDGsの達成に向けた政策について議論し、日本からは、「流域治水」について各SDGsの関係を具体的に示しつつ、取組みを進めることの重要性を訴えました。

※ 2013年に国連総会によって設置され、2030アジェンダのフォローアップとレビューを行う会議。国連総会主催のもとに国家元首や政府首脳レベルで4年ごとに、また、経済社会理事会の主催のもとに閣僚級で毎年、開催している。

### 2. 参加者

赤羽 一嘉 国土交通大臣

ハン・スンズ 元韓国首相

ルスタム・ナザルゾダ タジキスタン緊急事態委員長

カタリン・ボグヤイ ハンガリー国連大使

水鳥 真美 国連防災機関特別代表

沖 大幹 国連大学上級副学長、他、約110名

※イベントの様子は以下のURLをご覧ください。

<https://youtu.be/VYaeqD0IngY>



↑ 大臣によるビデオメッセージ



テレビ会議の様子

### 【問い合わせ先】

水管理・国土保全局 河川計画課 国際室 古本・北川（内線 35-343, 35-354）

（代表）03-5253-8111（直通）03-5253-8444（FAX）：03-5253-1602